

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

PCT/JP 03/02828

11.03.03

3

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

REC'D 05 MAY 2003

WIPO PCT

出 願 年 月 日
Date of Application:

2002年 3月27日

出 願 番 号
Application Number:

特願2002-087972

[ST.10/C]:

[JP2002-087972]

出 願 人
Applicant(s):

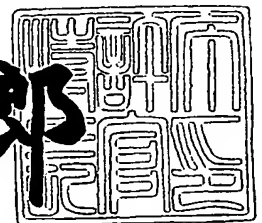
株式会社ログ・モンスターズ

PRIORITY
DOCUMENT
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH RULE 17(1)(a) OR (b)

2003年 4月15日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

太田信一郎



出証番号 出証特2003-3027246

【書類名】 特許願

【整理番号】 21702JP

【提出日】 平成14年 3月27日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 17/60

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府大阪市中央区南船場2丁目10番27号 株式会社
社ログ・モンsters内

【氏名】 尾崎 廣宗

【特許出願人】

【識別番号】 501372237

【氏名又は名称】 株式会社ログ・モンsters

【代理人】

【識別番号】 100065215

【弁理士】

【氏名又は名称】 三枝 英二

【電話番号】 06-6203-0941

【選任した代理人】

【識別番号】 100076510

【弁理士】

【氏名又は名称】 掛樋 悠路

【選任した代理人】

【識別番号】 100086427

【弁理士】

【氏名又は名称】 小原 健志

【選任した代理人】

【識別番号】 100090066

【弁理士】

【氏名又は名称】 中川 博司

【選任した代理人】

【識別番号】 100094101

【弁理士】

【氏名又は名称】 館 泰光

【選任した代理人】

【識別番号】 100099988

【弁理士】

【氏名又は名称】 斎藤 健治

【選任した代理人】

【識別番号】 100105821

【弁理士】

【氏名又は名称】 藤井 淳

【選任した代理人】

【識別番号】 100099911

【弁理士】

【氏名又は名称】 関 仁士

【選任した代理人】

【識別番号】 100108084

【弁理士】

【氏名又は名称】 中野 睦子

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 001616

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0114406

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 情報配信方法、サーバ及びプログラム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 サーバがネットワークを介して複数の利用者に情報を送信する方法であって、

固有のユーザ ID 及び送信先アドレスを含むユーザ情報が格納された登録ユーザの前記送信先アドレスに、前記ユーザ ID を含む告知情報を送信するステップと、

前記ユーザ ID に基づく前記登録ユーザからのアクセスに応じて、所定のウェブページを送信するステップと、

前記ウェブページを介して行われた前記登録ユーザによる前記告知情報の転送依頼に応じて、前記登録ユーザが指定する未登録ユーザの転送先アドレスに前記ユーザ ID を含む前記告知情報を送信するステップと、

前記ユーザ ID に基づく前記未登録ユーザからのアクセスに応じて、前記ウェブページを送信するステップと、

前記ウェブページを介して行われた前記未登録ユーザによるユーザ登録依頼に応じて、前記ユーザ ID に関連付けられた新たなユーザ ID を発行するステップと、

前記新たなユーザ ID 及び前記転送先アドレスを含む前記ユーザ情報を格納するステップとを備える情報配信方法。

【請求項 2】 前記サーバが登録ユーザ又は未登録ユーザに送信する前記告知情報には、前記ユーザ ID が付加された前記ウェブページへのアクセス先を示す情報が含まれる請求項 1 に記載の情報配信方法。

【請求項 3】 サーバがネットワークを介して複数の利用者に情報を送信する方法であって、

固有のユーザ ID 及び送信先アドレスを含むユーザ情報が格納された登録ユーザの前記送信先アドレスに、前記ユーザ ID を含む告知情報を送信するステップと、

前記登録ユーザから受信した前記ユーザ ID 及び未登録者の転送先アドレスに

基づいて、前記ユーザIDに関連付けられた新たなユーザIDを発行するステップと、

前記新たなユーザID及び前記転送先アドレスを含む前記ユーザ情報を格納するステップと、

前記転送先アドレスに前記告知情報を送信するステップとを備える情報配信方法。

【請求項4】 前記サーバが前記転送先アドレスに送信する前記告知情報には、登録ユーザから受信したコメント情報が含まれる請求項1又は3に記載の情報配信方法。

【請求項5】 前記サーバからの前記告知情報の送信は、登録ユーザが指定する複数の前記転送先アドレスから送信不可能として格納されている送信先を除いて行われる請求項1又は3に記載の情報配信方法。

【請求項6】 前記送信不可能な送信先には、前記告知情報の受信を拒否する旨の通知を受けた未登録ユーザの送信先が含まれる請求項1又は3に記載の情報配信方法。

【請求項7】 前記告知情報の送信は、電子メールにより行われる請求項1又は3に記載の情報配信方法。

【請求項8】 ネットワークを介して複数の利用者に情報を送信するサーバであって、

固有のユーザID及び送信先アドレスを含むユーザ情報を格納するユーザ情報記憶手段と、

ユーザへの告知情報を格納する告知情報記憶手段と、

前記告知情報をユーザに送信する告知情報送信手段と、

ユーザからのアクセスに応じて所定のウェブページを送信するウェブページ送信手段と、

複数の前記ユーザ情報を管理するユーザ情報管理手段とを備え、

前記告知情報送信手段は、登録ユーザの前記送信先アドレスに前記ユーザIDを含む告知情報を送信し、

前記ウェブページ送信手段は、前記ユーザIDに基づく前記登録ユーザからの

アクセスに応じて前記ウェブページを送信し、

前記告知情報送信手段は、前記ウェブページを介して行われた前記登録ユーザによる前記告知情報の転送依頼に応じて、前記登録ユーザが指定する未登録ユーザの転送先アドレスに前記ユーザIDを含む前記告知情報を送信し、

前記ウェブページ送信手段は、前記ユーザIDに基づく前記未登録ユーザからのアクセスに応じて前記ウェブページを送信し、

前記ユーザ情報管理手段は、前記ウェブページを介して行われた前記未登録ユーザによるユーザ登録依頼に応じて、前記ユーザIDに関連付けられた新たなユーザIDを発行し、前記新たなユーザID及び前記転送先アドレスを含む前記ユーザ情報を格納する情報配信サーバ。

【請求項9】 ネットワークを介して複数の利用者に情報を送信するサーバであって、

固有のユーザID及び送信先アドレスを含むユーザ情報を格納するユーザ情報記憶手段と、

ユーザへの告知情報を格納する告知情報記憶手段と、

前記告知情報をユーザに送信する告知情報送信手段と、

複数の前記ユーザ情報を管理するユーザ情報管理手段とを備え、

前記告知情報送信手段は、登録ユーザの前記送信先アドレスに前記ユーザIDを含む前記告知情報を送信すると共に、前記登録ユーザから受信した前記ユーザID及び未登録者の転送先アドレスに基づいて、前記転送先アドレスに前記告知情報を送信し、

前記ユーザ情報管理手段は、前記登録ユーザから受信した前記ユーザID及び未登録者の転送先アドレスに基づいて、前記ユーザIDに関連付けられた新たなユーザIDを発行し、前記新たなユーザID及び前記転送先アドレスを含む前記ユーザ情報を格納する情報配信サーバ。

【請求項10】 請求項1～7に記載された情報配信方法をサーバに実行させるための情報配信プログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、情報配信方法、サーバ及びプログラムに関し、特に、ネットワークを介して複数の利用者に情報を送信するための情報配信方法、サーバ及びプログラムに関する。

【0002】

【従来の技術】

インターネットの普及に伴い、コンピュータネットワークを介して情報を配信することが広く行われている。特定の情報を多数の人に配信する手段として、会員登録された複数のユーザに対して電子メールにより各種情報を提供するメールマガジンが知られている。

【0003】

例えば、特開2001-350895号公報には、メールマガジンを利用して、情報提供と共にマーケティングを可能にする顧客情報収集システムが開示されている。このシステムによれば、メールマガジンを発行する際に、配信先の購読者に固有の購読者キーをメールマガジンに付加して送信することにより、購読者がメールマガジンに基づいて行ったアクセスの記録を購読者キーと共に収集することができ、アクセス記録を顧客情報と関連付けて記憶することで、個人毎の嗜好を調査することができる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

上述したようなメールマガジン等を利用して情報を配信する場合には、情報配信の目的に合ったできるだけ多くのユーザに情報を閲覧してもらうことが好ましい。ここで、未登録のユーザに対して無差別に情報を送信するのでは、ユーザの嗜好などに合致しない場合が多くなるため、効果的な情報配信ができないだけでなく、ユーザが煩わしさを感じて逆にマイナスの効果を生じる原因ともなる。

【0005】

そこで、配信する情報に相応しい属性を有する多数のユーザが登録する状況をつくる必要がある。ユーザ登録は、ウェブページなどにアクセスしたユーザの意思によって行われるのが通常であるため、ユーザ登録数を増やすためには特定の

メールマガジンの存在を周知させることが考えられる。

【0006】

ところが、情報提供者にはターゲットとなるユーザを把握するのが困難であり、宣伝や広告を行っても十分な効果が得られない場合が多く、ユーザ登録数を増やすことが難しいという問題があった。

【0007】

本発明は、このような問題を解決すべくなされたものであって、情報が配信される登録ユーザ数の増加を促すことで、効果的な情報配信を可能にする情報配信方法、サーバ及びプログラムの提供を目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】

本発明の前記目的は、サーバがネットワークを介して複数の利用者に情報を送信する方法であって、固有のユーザID及び送信先アドレスを含むユーザ情報が格納された登録ユーザの前記送信先アドレスに、前記ユーザIDを含む告知情報を送信するステップと、前記ユーザIDに基づく前記登録ユーザからのアクセスに応じて、所定のウェブページを送信するステップと、前記ウェブページを介して行われた前記登録ユーザによる前記告知情報の転送依頼に応じて、前記登録ユーザが指定する未登録ユーザの転送先アドレスに前記ユーザIDを含む前記告知情報を送信するステップと、前記ユーザIDに基づく前記未登録ユーザからのアクセスに応じて、前記ウェブページを送信するステップと、前記ウェブページを介して行われた前記未登録ユーザによるユーザ登録依頼に応じて、前記ユーザIDに関連付けられた新たなユーザIDを発行するステップと、前記新たなユーザID及び前記転送先アドレスを含む前記ユーザ情報を格納するステップとを備える情報配信方法により達成される。

【0009】

或いは、本発明の前記目的は、サーバがネットワークを介して複数の利用者に情報を送信する方法であって、固有のユーザID及び送信先アドレスを含むユーザ情報が格納された登録ユーザの前記送信先アドレスに、前記ユーザIDを含む告知情報を送信するステップと、前記登録ユーザから受信した前記ユーザID及

び未登録者の転送先アドレスに基づいて、前記ユーザIDに関連付けられた新たなユーザIDを発行するステップと、前記新たなユーザID及び前記転送先アドレスを含む前記ユーザ情報を格納するステップと、前記転送先アドレスに前記告知情報を送信するステップとを備える情報配信方法によっても達成される。

【0010】

また、本発明の前記目的は、ネットワークを介して複数の利用者に情報を送信するサーバであって、固有のユーザID及び送信先アドレスを含むユーザ情報を格納するユーザ情報記憶手段と、ユーザへの告知情報を格納する告知情報記憶手段と、前記告知情報をユーザに送信する告知情報送信手段と、ユーザからのアクセスに応じて所定のウェブページを送信するウェブページ送信手段と、複数の前記ユーザ情報を管理するユーザ情報管理手段とを備え、前記告知情報送信手段は、登録ユーザの前記送信先アドレスに前記ユーザIDを含む告知情報を送信し、前記ウェブページ送信手段は、前記ユーザIDに基づく前記登録ユーザからのアクセスに応じて前記ウェブページを送信し、前記告知情報送信手段は、前記ウェブページを介して行われた前記登録ユーザによる前記告知情報の転送依頼に応じて、前記登録ユーザが指定する未登録ユーザの転送先アドレスに前記ユーザIDを含む前記告知情報を送信し、前記ウェブページ送信手段は、前記ユーザIDに基づく前記未登録ユーザからのアクセスに応じて前記ウェブページを送信し、前記ユーザ情報管理手段は、前記ウェブページを介して行われた前記未登録ユーザによるユーザ登録依頼に応じて、前記ユーザIDに関連付けられた新たなユーザIDを発行し、前記新たなユーザID及び前記転送先アドレスを含む前記ユーザ情報を格納する情報配信サーバにより達成される。

【0011】

或いは、本発明の前記目的は、ネットワークを介して複数の利用者に情報を送信するサーバであって、固有のユーザID及び送信先アドレスを含むユーザ情報を格納するユーザ情報記憶手段と、ユーザへの告知情報を格納する告知情報記憶手段と、前記告知情報をユーザに送信する告知情報送信手段と、複数の前記ユーザ情報を管理するユーザ情報管理手段とを備え、前記告知情報送信手段は、登録ユーザの前記送信先アドレスに前記ユーザIDを含む前記告知情報を送信すると

共に、前記登録ユーザから受信した前記ユーザID及び未登録者の転送先アドレスに基づいて、前記転送先アドレスに前記告知情報を送信し、前記ユーザ情報管理手段は、前記登録ユーザから受信した前記ユーザID及び未登録者の転送先アドレスに基づいて、前記ユーザIDに関連付けられた新たなユーザIDを発行し、前記新たなユーザID及び前記転送先アドレスを含む前記ユーザ情報を格納する情報配信サーバによっても達成される。

【0012】

また、本発明の前記目的は、上述した情報配信方法をサーバに実行させるための情報配信プログラムにより達成される。

【0013】

【発明の実施の形態】

以下、添付図面を参照しながら、本発明の実施形態について説明する。図1は、本発明の一実施形態に係る情報配信サーバを示すブロック図である。同図に示すように、情報配信サーバ1は、ネットワーク2を介して複数のユーザ端末4に接続されている。ユーザ端末4には、情報配信サーバ1のウェブページにアクセスするためのウェブブラウザや、電子メールを送受信するためのメーラーなどのソフトウェアが格納されており、例えば、携帯電話やパーソナルコンピュータなどが該当する。

【0014】

情報配信サーバ1は、ウェブサーバであり、ユーザ情報記憶手段11、告知情報記憶手段12、告知情報送信手段13、ウェブページ送信手段14、ユーザ情報管理手段15、階層情報記憶手段16、及び受信拒否情報記憶手段17を備えている。

【0015】

ユーザ情報記憶手段11は、メールマガジンの読者としての登録を行った登録ユーザのユーザ情報を記憶する。ユーザ情報には、ユーザIDや送信先の電子メールアドレス（送信先アドレス）の他、例えば、年齢、性別、職業などが含まれる。また、各登録ユーザに対して付与されたサービスポイントもユーザ情報に含まれる。

【0016】

告知情報記憶手段12は、メールマガジンとして登録ユーザに配信される告知情報を記憶する。告知情報としては、新着情報や広告情報などの各種情報の他、ウェブページのアクセス先を示すURL (Uniform Resource Locator) などが含まれる。

【0017】

告知情報送信手段13は、告知情報記憶手段12に格納された告知情報を、ユーザ情報記憶手段11に格納された登録ユーザの送信先アドレスに基づいて、各ユーザ端末4に送信する。複数種類の告知情報が存在する場合には、告知情報毎にそれぞれ登録されているユーザに対して送信する。

【0018】

ウェブページ送信手段14は、ユーザ端末4からのアクセスに基づいて、情報配信サーバ1に格納された所定のウェブページを送信する。

【0019】

ユーザ情報管理手段15は、新たに登録ユーザとなるユーザ情報をユーザ情報記憶手段11に格納したり、各ユーザ情報に含まれるユーザID同士の関連付けなどを行う。

【0020】

階層情報記憶手段16は、ユーザID同士の関連付けを行うための情報や各ユーザにサービスポイントを振り分けるための配分テーブルなどを記憶する。

【0021】

受信拒否情報記憶手段17は、メールマガジンの配信を希望しない旨の通知があったユーザの電子メールアドレスを記憶する。

【0022】

次に、上述した情報配信サーバ1の作動について、図2に示すフローチャートを適宜参照しながら説明する。情報提供者は、まずメールマガジンの最初の購読者となるユーザを1又は複数決定し、ユーザIDや送信先アドレスなどのユーザ情報を入力する。入力されたユーザ情報は、ユーザ情報記憶手段11に格納される。こうして登録ユーザとなったユーザの地位を、以下「スターティングポジシ

ョン」という。スターティングポジションのユーザに関するユーザIDは、オペレータの操作により付与しても良く、或いは、自動的に付与しても良い。

【0023】

告知情報送信手段13は、ユーザ情報記憶手段11に格納された各ユーザ情報の送信先アドレスに対して、定期的に告知情報を電子メールにより送信する（ステップS1）。告知情報が送信される登録ユーザは固有のユーザIDを有しており、告知情報送信手段13は、ウェブページへのアクセス先にユーザIDを付加して、各送信先アドレスに告知情報を送信する。これにより、ユーザ端末4において電子メールを受信すると、図3に示すように、登録者メール受信画面が表示される。

【0024】

この登録者メール受信画面には、新着情報などの他、例えば、リンク先のURL（例えば、<http://www.aladdin.com/>）にユーザID（例えば、12345）がクエリーデータとして付加されたバナー部が表示される。ユーザがこのバナー部をクリックすると、情報配信サーバ1に対してウェブページの送信要求が行われる。

【0025】

バナー部の表示は上述したものに限られず、例えば、「ここをクリック」とのみ記載したり、GIF画像やJPEG画像等の画像とすることで、ユーザにアクセス先やユーザIDが見えないようにしても良い。また、必ずしもリンク形式である必要はなく、ユーザが表示されたアクセス先を実際に入力することにより、ウェブページにアクセスできるようにしても良い。いずれの場合でも、ユーザがウェブページにアクセスすることにより、どの登録ユーザからアクセスがあったかを特定するためのユーザIDを情報配信サーバ1において取得することができる。また、ユーザIDは、一意的に定まるものであればその形式は特に限定されるものではなく、例えば数字の組み合わせなどの他、ユーザのメールアドレス自体をユーザIDとすることも可能である。

【0026】

ウェブページ送信手段14は、登録ユーザからのアクセスに応じて、URLに基づくウェブページをユーザ端末4に送信する（ステップS2）。これにより、

ユーザ端末4には、図4に示すポータル画面が表示される。

【0027】

このポータル画面は、種々のリンクが設定されており、例えば、各種ジャンル別（グルメ、旅行、車、ファッション、資格、ビジネス、アルバイトなど）の中からユーザが興味あるジャンルをクリックすることにより、詳細な情報を閲覧できるようにになっている。また、このポータル画面には、電子メールにより受け取った告知情報を知り合いに転送するためのリンクが設定されている。このポータル画面において「メールをすすめる」と記載された箇所をクリックすると、図5に示すように、ユーザ端末4にメッセージ入力画面が表示される。

【0028】

メッセージ入力画面は、登録ユーザが転送先へのメッセージを入力できるようになっている。ユーザがこのメッセージ入力画面においてメッセージを入力し、「登録」と記載された箇所をクリックすると、図6に示すように、転送先の電子メールアドレス（転送先アドレス）を記入するためのアドレス入力画面が表示される。尚、メッセージ入力画面に何も記入せずに、「メッセージなし」と記載された箇所をクリックして、アドレス入力画面に移行することも可能である。

【0029】

図6に示すアドレス入力画面において、登録ユーザが1又は複数の転送先アドレスを入力して「送信」と記載された箇所をクリックすると、ユーザ情報管理手段15は、ユーザが入力した転送先アドレスがユーザ情報記憶手段11又は受信拒否情報記憶手段17に格納されていないかをチェックする。ユーザ情報記憶手段11に格納されていれば既にユーザ登録済みであり、受信拒否情報記憶手段17に格納されていれば購読中止中であるため、いずれの場合も送信不可能なアドレスと判断する。一方、ユーザ情報記憶手段11及び受信拒否情報記憶手段17のいずれにも格納されていない転送先アドレスであれば、送信可能なアドレスと判断する。こうして分類された電子メールアドレスは、図7に示すように、確認画面としてユーザ端末4に表示される。ユーザがこの確認画面において「紹介ボタン」をクリックすると、情報配信サーバ1に対して告知情報の転送依頼が完了する。尚、図7の確認画面を省略して、送信可能か否かの判別結果を表示しない

ようにすることもできる。

【0030】

告知情報送信手段13は、この告知情報の転送依頼を受けて、送信可能と判断された転送先アドレスに、紹介者のユーザIDを含む告知情報を電子メールにより送信する(ステップS3)。この告知情報には、図5に示すメッセージ入力画面において紹介者が入力したメッセージが含まれる。ユーザ端末4において電子メールを受信すると、図8に示すように、未登録者メール受信画面が表示される。

【0031】

この未登録者メール受信画面には、図3に示す登録者メール受信画面と同様の情報に加えて、紹介者のメッセージや紹介者が表示される。これにより、メールの受信者に安心感を与えることができ、ウェブ画面へのアクセスを促すことができる。

【0032】

この後、ウェブページ送信手段14は、未登録ユーザからのアクセスに応じて、URLに基づくウェブページをユーザ端末4に送信する(ステップS4)。これにより、ユーザ端末4には、登録ユーザがアクセスした場合と同じポータル画面が表示される(図4参照)。

【0033】

このポータル画面には、未登録ユーザが会員登録するためのリンクが設定されている。このポータル画面において「登録」と記載された箇所をクリックすると、図9に示すユーザ情報入力画面が表示される。この画面において、ユーザが名前、性別、生年月日、電子メールアドレス、パスワードなどを入力して「確認」ボタンをクリックすると、情報配信サーバ1に対してユーザ登録依頼が行われる。尚、ユーザ登録に際しては、プライバシーポリシーや読者会員規約などの承認をユーザに求めるようにしても良い。

【0034】

ユーザ情報管理手段15は、未登録ユーザのユーザ登録依頼を受けて、紹介者である登録ユーザのユーザIDに関連付けられた新たなユーザIDを発行する(

ステップS5)。ユーザIDの関連付けは、例えば、ユーザIDを順次発行し、新たに発行されるユーザIDがどのユーザIDに従属するかを示す情報を階層情報記憶手段16に格納することにより行うことができる。或いは、紹介者のユーザIDに従属する通し番号を付加コードとして組み合わせて新たなユーザIDとすることにより、図10に示すように、従属関係が明確なユーザIDにすることもできる。例えば、図10を参照して、紹介者のユーザIDが「1」、付加コードが「1」である場合、新たに発行されるユーザIDは「1-1」となる。また、紹介者のユーザIDが「2-1」、付加コードが「3」である場合、新たなユーザIDは「2-1-3」となる。こうしてユーザIDが一意的に与えられる。

【0035】

このようにして発行された新たなユーザIDは、ユーザ情報管理手段15によりユーザ登録依頼において入力されたユーザ情報に含められ、ユーザ情報記憶手段11に格納される(ステップS6)。新たに登録されたユーザに対しては、次回以降に発行されるメールマガジンが電子メールにより送信される。

【0036】

ところで、未登録ユーザによっては、紹介者から送られた未登録者メール受信画面(図8参照)を見て、メールマガジンの購読を希望しない場合もある。この場合には、ポータル画面(図4参照)において「購読中止」と記載された箇所をクリックすることにより購読中止用の画面が表示され、この画面において入力された電子メールアドレスなどの情報が、受信拒否情報記憶手段17に格納される。これにより、今後はこの未登録ユーザを他の登録ユーザが紹介しようとしても、ユーザ情報管理手段15が送信不可能な転送先と判断するため、メールマガジンの送信を希望しないユーザに対して繰り返しメールマガジンが送信されるおそれなくなる。

【0037】

次に、互いに関連付けが行われたユーザIDの利用方法の一例として、サービスポイントを付与する方法について説明する。会員登録を行ったユーザに対しては、登録時に所定のサービスポイントが与えられ、ユーザ情報記憶手段11に格納される。更に、このユーザの紹介者などに対してもサービスポイントが振り分

けられる。この振り分けは、階層情報記憶手段16に格納された配分テーブルに基づいて行われる。

【0038】

配分テーブルには、図11に示すように、各登録ユーザへのサービスポイントの分配割合(%)と階層数との関係が、メールマガジン毎に格納されている。ここで「階層数」とは、新たに登録されたユーザと既に登録されているユーザとの階層の隔たりを示している。図10に示すように、ユーザIDを階層形式で付与する場合を例にとって説明すると、例えば、新たに登録されたユーザのユーザIDが「2-1-3」である場合、配分テーブルに基づき、階層数0である当該ユーザに対して、新規登録ポイントの5%がサービスポイントとして加算される。そして、階層数1、即ち、当該ユーザを紹介したユーザIDが「2-1」の登録ユーザに、新規登録ポイントの3%がサービスポイントとして加算される。同様に、階層数2、即ち、2階層上位となるユーザID「2」の登録ユーザに対しては、新規登録ポイントの2%がサービスポイントとして加算される。

【0039】

サービスポイントの付与は、新規登録の場合以外に、例えば、情報の閲覧時、アンケートへの回答時、資料請求時などにも行われ、これらはいずれもポータル画面(図4)を介して行うことができる。例えば、ポータル画面において所定のジャンルの情報をクリックすると詳細な情報が表示され、この情報の末尾に設けられた「読んだよボタン」をクリックすると、所定のポイントが発生する。この場合のサービスポイントは、上述した新規登録ポイントの場合と同様に、閲覧したユーザ自身及びその上位階層へと振り分けられる。

【0040】

こうして加算されたサービスポイントの大きさに応じて、所定の時期又は所定のポイント毎に、ユーザへの報酬の支払いが行われる。各ユーザへの報酬は、例えば、メールマガジンに掲載される情報の提供者や広告主などから請求することができる。

【0041】

このように、新たに登録されたユーザだけでなく、このユーザの紹介者にもサ

ービスポイントが付与されるので、未登録ユーザにユーザ登録を促すことができるだけでなく、既に登録されているユーザに対して新たなユーザを勧誘する動機付けを与えることができる。更に、このサービスポイントは、紹介者の上位階層の登録ユーザにも振り分けられるので、ユーザ自身が把握しないルートからサービスポイントが得られて大きな収入に繋がる場合があり、ゲーム的な面白さも得ることができる。この結果、発行するメールマガジンへの登録を促して登録ユーザ数を急速に増加させることができ、効果的な情報配信が可能になる。

【0042】

尚、スターティングポジションが階層数0である場合など、サービスポイントを振り分けるべき登録ユーザの一部が存在しないときは、存在しないユーザに本来加算すべきサービスポイントが、最上位であるスターティングポジションの登録ユーザに全て算入されるようにすれば良い。

【0043】

登録ユーザがメールマガジンの購読中止を依頼すると、当該ユーザのユーザIDが抹消される。サービスポイントの振り分け先に抹消されたユーザIDがある場合には、更に上位階層のユーザIDにサービスポイントが与えられる。例えば、ユーザID「2-1-3」が抹消された場合、このユーザに本来付与されるべきサービスポイントは、1階層上位のユーザID「2-1」のユーザに与えられ、このユーザID「2-1」のユーザに本来与えられるべきサービスポイントは、更に1階層上位のユーザID「2」のユーザに与えられる。

【0044】

以上、本発明の一実施形態について詳述したが、本実施形態のようにユーザ端末4にポータル画面（図4参照）を表示させずに、本実施形態と同様の効果を得ることも可能である。この手順を図12に示すフローチャートに基づいて説明する。尚、上記実施形態と同様の手順については説明を簡略化する。

【0045】

まず、告知情報送信手段13は、ユーザ情報記憶手段11に格納された各ユーザ情報の送信先アドレスに対して、定期的に告知情報を電子メールにより送信する（ステップS11）。この電子メールには、登録ユーザのユーザIDが含まれ

る。

【0046】

電子メールを受信した登録ユーザは、この電子メールに対する返信として、1又は複数の転送先ユーザの電子メールアドレス（転送先アドレス）を入力する。尚、この場合に、登録ユーザのコメント情報も併せて入力しても良い。

【0047】

ユーザ情報管理手段15は、登録ユーザからの返信メールを受信すると、ユーザ情報記憶手段11及び受信拒否情報記憶手段17を検索して送信可能か否かのチェックを行い、送信可能な未登録ユーザに対して新たなユーザIDを発行する（ステップS12）。この新たなユーザIDは、紹介者のユーザIDに関連付けられる。

【0048】

更に、ユーザ情報管理手段15は、発行した新たなユーザIDを転送先アドレスに関連付けて、ユーザ情報記憶手段11に格納する（ステップS13）。こうして、ユーザ登録が完了する。

【0049】

そして、告知情報送信手段13は、転送先アドレスに対して告知情報を送信する（ステップS14）。尚、この告知情報の送信は、新たなユーザIDを発行する前に行うことも可能である。

【0050】

こうして、新たに登録ユーザとなった者が他のユーザを順次紹介することで、登録ユーザ数を急速に増加させることができ、情報配信の効果を高めることができる。

【0051】

登録ユーザからの紹介があった電子メールの受信者が、今後のメールマガジンの購読を希望しない場合には、購読中止を希望する旨の電子メールを情報配信サーバ1に送信することにより、このユーザの転送先アドレスが受信拒否情報記憶手段17に格納される。これにより、購読を希望しないユーザに対して繰り返しメールマガジンが配信されて迷惑がかかるのを防止することができる。

【0052】

以上、本発明の一実施形態について詳述したが、ユーザ端末4への告知情報の送信は必ずしも電子メールである必要はなく、ユーザに対して情報を確実に送信できる手段である限り特に限定されるものではない。また、多数のユーザへの情報配信手段として、上記各実施形態においてはメールマガジンを例として説明したが、他の形態のものであっても良い。

【0053】

また、上記実施形態を実施する手順をプログラム化して、市場に流通させることも可能である。

【0054】

【発明の効果】

以上の説明から明らかなように、本発明によれば、情報が配信される登録ユーザ数の増加を促すことができ、これによって効果的な情報配信が可能になる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施形態に係る情報配信サーバを示すブロック図である。

【図2】 情報配信サーバの処理手順を示すフローチャートである。

【図3】 登録者メール受信画面の一例を示す図である。

【図4】 ポータル画面の一例を示す図である。

【図5】 メッセージ入力画面の一例を示す図である。

【図6】 アドレス入力画面の一例を示す図である。

【図7】 確認画面の一例を示す図である。

【図8】 未登録者メール受信画面の一例を示す図である。

【図9】 ユーザ情報入力画面の一例を示す図である。

【図10】 ユーザIDの階層構造の一例を示す模式図である。

【図11】 配分テーブルを示す模式図である。

【図12】 情報配信サーバの他の処理手順を示すフローチャートである。

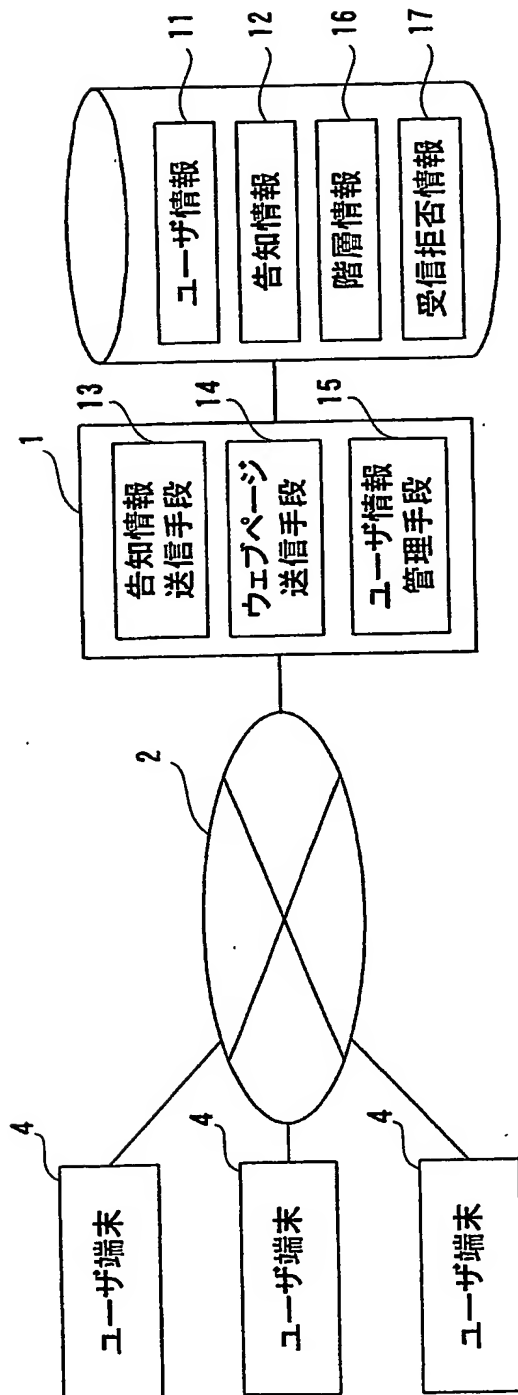
【符号の説明】

1 情報配信サーバ

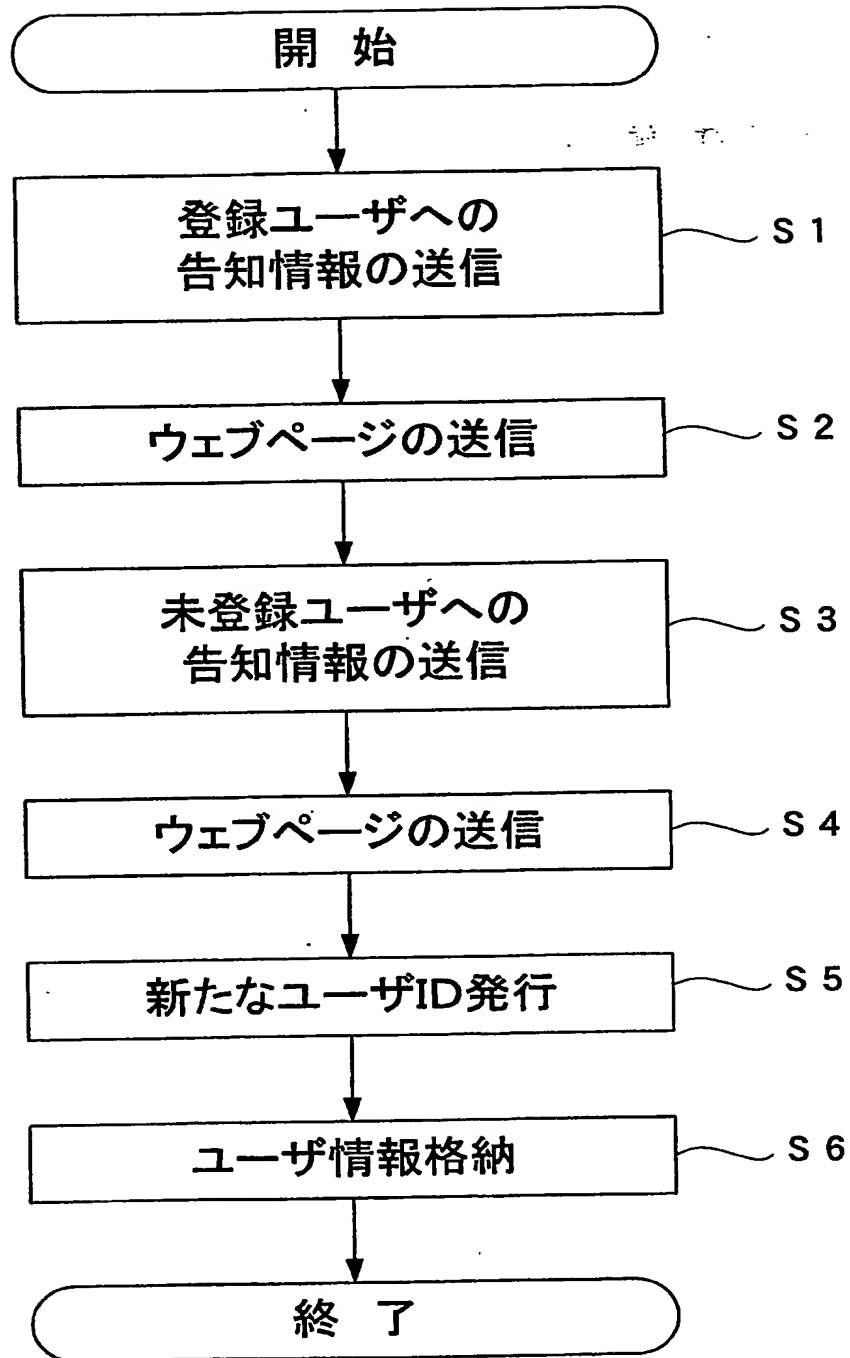
- 2 ネットワーク
- 4 ユーザ端末
- 1 1 ユーザ情報記憶手段
- 1 2 告知情報記憶手段
- 1 3 告知情報送信手段
- 1 4 ウェブページ送信手段
- 1 5 ユーザ情報管理手段

【書類名】 図面

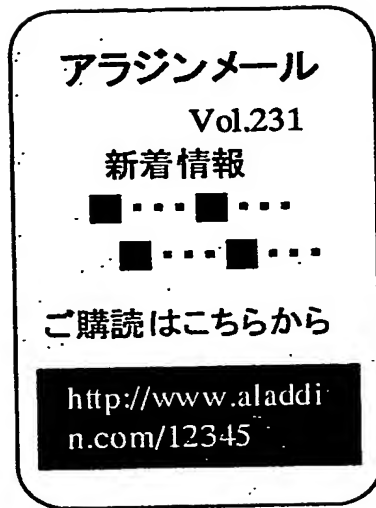
【図1】



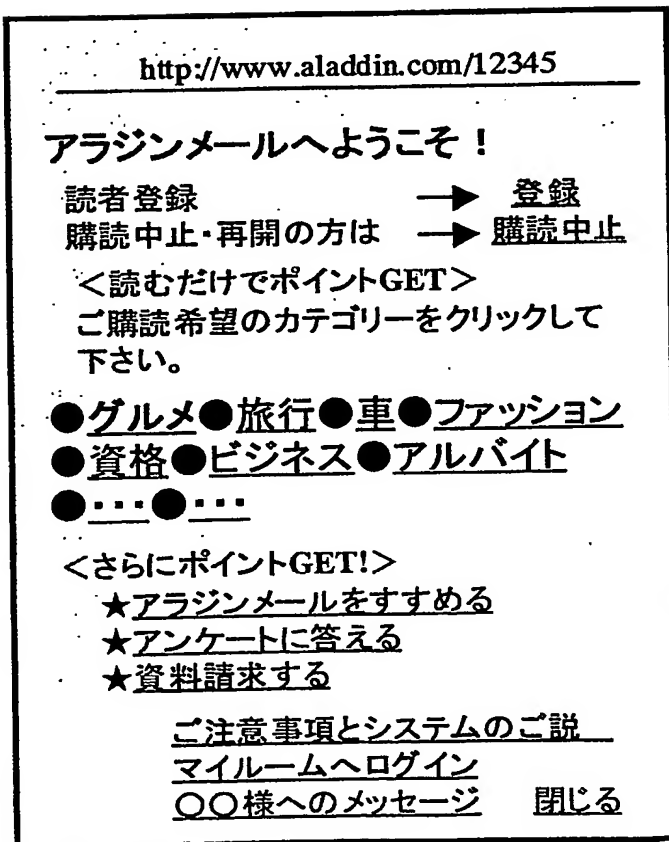
【図 2】



【図 3】



【図 4】



【図5】

①メッセージの記入

すすめる方へのメッセージをご記入下さい。メッセージ文は冒頭に表示されます。(例)

読むだけでもポイントがもらえる。しかも5段階までの下層からもポイントがもらえる。登録して損は無いよ！(吉岡)

アラジンメール

Vol.231

新着情報

■...■...

■...■...

ご購入はこちらから

<http://www.aladdin.com/00000>

メッセージの記入

役立つ情報が一杯、登録は2000ポイントも貰いました。読んで広めると自然とポイントが貯まります。

登録

メッセージなし

【図 6】

すすめる方のメールアドレスを記入して下さい。アドレスはパソコンでも、違う機種の手持電話でも自動的に判別され形式を整えて送信されます。

アドレスは必ず半角英数字をご使用ください。又、アドレスとアドレスの間に必ず「,」を入れて下さい。

アドレスは一度の送信で〇件まで可能です。

---@---,---@---,---@---,
---@---,---@---,

アドレス記入完了。送信

【図7】

送信判別結果

<送信不可能のアドレス>

①既に読者登録されているアドレス

---@---,---@---,

②購読中止されているアドレス

---@---,

<送信可能なアドレス>

---@---,---@---,
 ---@---,---@---,

以上で紹介送信しますか？

紹介ポイントGET
 →

紹介ボタン

【図8】

役立つ情報が一杯、登録無料。先月は2000ポイントも貰いました。読んで広めると自然とポイントが貯まります。お勧め！（尾崎）

アラジンメール

Vol.231

新着情報

■...■...

■...■...

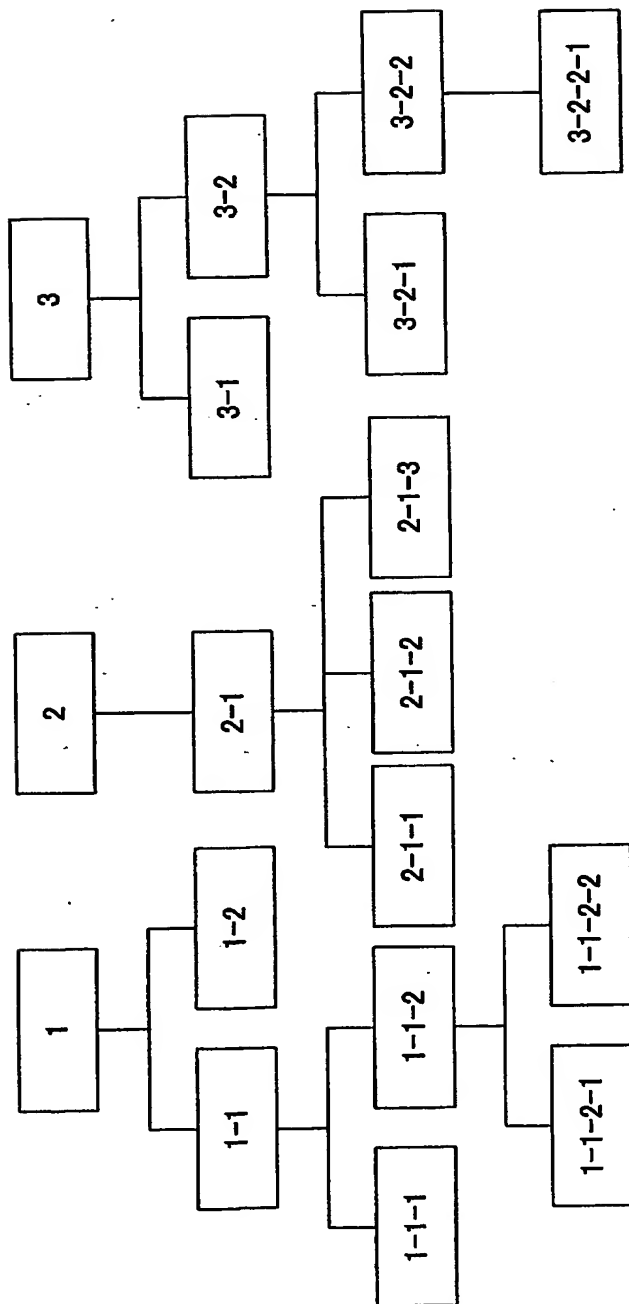
ご購入はこちらから

<http://www.aladdin.com/12345>

【図9】

読者登録	
お名前	<input type="text"/>
読みかな	<input type="text"/>
性別	<input type="text"/>
生年月日	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
パスワード	<input type="text"/>
送金場所	<input type="text"/>
受取人名	<input type="text"/>
上記で登録しますか 登録確認	

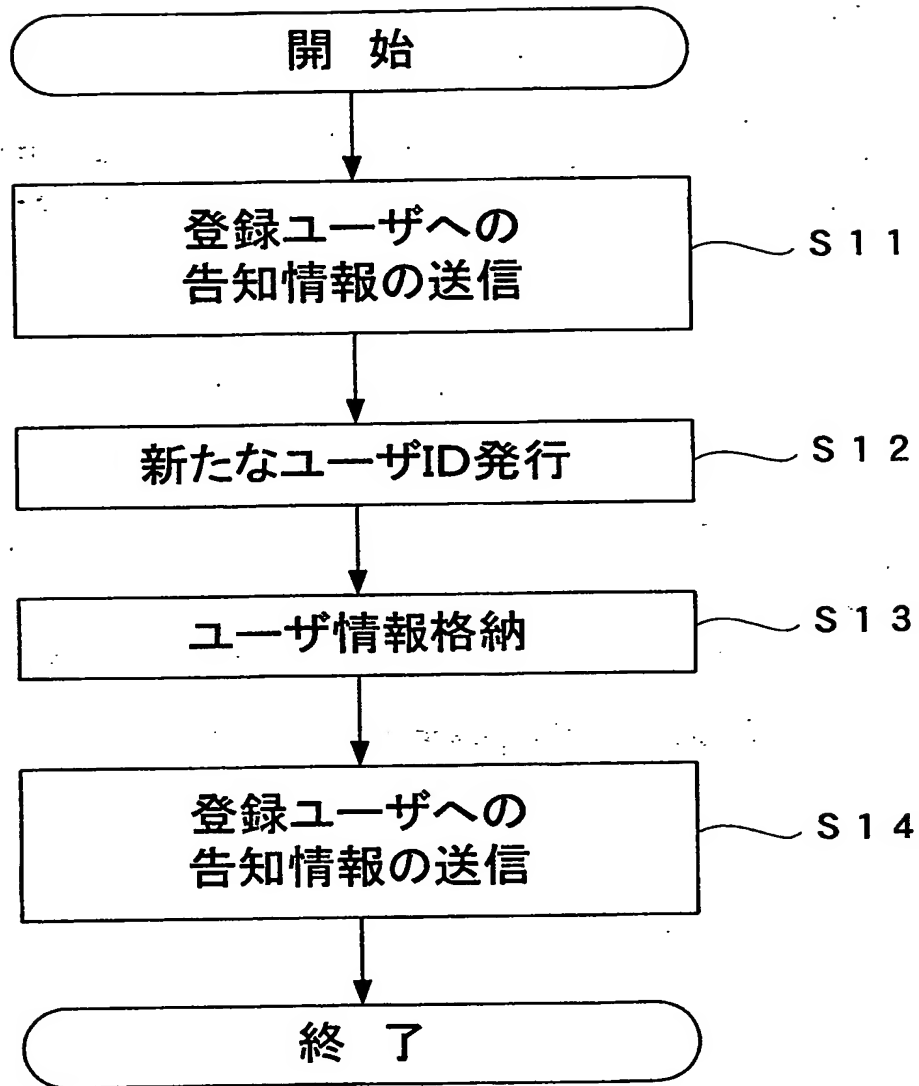
【図 10】



【図 11】

階層数 メール マガジンNo.	0	1	2	3	4	5
1	5	3	2	0	0	0
2	4	3	2	1	0	0
3	3	2	2	1	1	1

【図12】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 情報が配信される登録ユーザ数の増加を促すことで、効果的な情報配信を可能にする情報配信方法、サーバ及びプログラムを提供する。

【解決手段】 サーバがネットワークを介して複数の利用者に情報を送信する方法であって、固有のユーザID及び送信先アドレスを含むユーザ情報が格納された登録ユーザの送信先アドレスにユーザIDを含む告知情報を送信するステップ（S1）と、ユーザIDに基づく登録ユーザからのアクセスに応じて所定のウェブページを送信するステップ（S2）と、ウェブページを介して行われた登録ユーザによる告知情報の転送依頼に応じて登録ユーザが指定する未登録ユーザの転送先アドレスにユーザIDを含む告知情報を送信するステップ（S3）と、ユーザIDに基づく未登録ユーザからのアクセスに応じてウェブページを送信するステップ（S4）と、ウェブページを介して行われた未登録ユーザによるユーザ登録依頼に応じてユーザIDに関連付けられた新たなユーザIDを発行するステップ（S5）と、新たなユーザID及び転送先アドレスを含むユーザ情報を格納するステップ（S6）とを備える。

【選択図】 図2

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [501372237]

1. 変更年月日 2001年 9月21日

[変更理由] 新規登録

住 所 大阪府大阪市中央区南船場2丁目10番27号

氏 名 株式会社ログ・モンスターズ